

1 2015年コンテスト応募のポイントは？

審査をするにあたって、私たちがまず見るところ、それは「応募用紙」です。中でも特に重要なのは「作品概要」、「作品のアピールポイント」、「アルゴリズムのアピールポイント・工夫点」の3つ。どんな人がどんな作品を作ってきたか、他の作品との違い何か、一番最初にチェックします。それを踏まえて、事前審査では応募資料の一つである動画で審査します。そのため、応募用紙に概要・アピールポイントを明記すること、そして記入した内容を実際に魅せる動画を制作することが大切です。

また、去年は名前や連絡先が未記入や誤記入、中にはそんな方もいました。せっかく応募したのに名前・連絡先がわからない、そのため審査に落ちてしまった、そんなことがないよう、応募用紙は必ず漏れなく全ての項目の記入があるか、応募前に必ずチェックしてください。

▼評価のポイントは3つのカテゴリ

1. プロダクト：有用性や芸術性等、ビジネスの可能性も期待できる完成度の高い作品を評価。
2. テクノロジー：アルゴリズムや機能性等、技術的に優れた作品を評価。
3. アイデア：独創性や将来性等、アイデアが優れた作品を評価。

>>テーマ：「プロ」を唸らせるアイデアと技術<<

キラリと輝くものがあれば、たとえ完成度や技術力が高くなくとも、アイデア一つで入賞する可能性があります。完成度、技術力、アイデア、とにかく私たちに驚かせる、そんな作品を待っています。

2 2015年 実行委員・審査委員コメント紹介

U-22プログラミング・コンテスト2015委員の皆様からのコメントをご紹介します。

▼実行委員長

青野 慶久（サイボウズ株式会社 代表取締役社長）

プログラミングが社会に革新を起こしています。書店はオンライン化され、何十万冊の中から瞬時に好きな本を探して買えるようになりました。メディアもオンライン化され、自分が読みたい記事をいつでもどこでも読めるようになりました。これらはすべて「プログラミング」が起こした革新です。

すべての産業でプログラミングが必要とされ、すべてのサービスがプログラミングによって進化しています。米国では大統領がプログラミング教育の必修化を呼び掛けており、今後もさらに重要性が増すでしょう。

単にプログラムのできる人材ではなく、アイデアに富んだものを日頃から作っている若者も、これから興味を持って自らプログラミングを学ぶ若者も、その集大成を発表する場としてプログラミング・コンテストに応募しませんか？！

▼審査委員長

寛 捷彦（一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員会  
／早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科 教授）

ITが世界を支え、ITが世界を変え、ITが世界を導く。そんな時代に君たちはいる。

ITはすべてプログラミングの上に成り立っている。若い君たちのプログラミングの力を競うコンテストが、U22プログラミング・コンテストだ。

プログラミングでこんな強力なものができた。

プログラミングでこんな光輝くものができた。

プログラミングでこんな楽しいものができた。

プログラミングでこんな美しいものができた。

プログラミングでこんな役立つものができた。

君の力を見せてくれ。自慢の作品を見せてくれ。栄冠を勝ち取るのは誰だ？！

3 | スポンサー企業／企業賞紹介

▼サイボウズ株式会社（ <http://cybozu.co.jp/> ）

サイボウズは、「チームあるところサイボウズあり」をスローガンに、チームワークを支援するソフトウェアを開発・提供しています。企業、公共団体などの大規模チームから、企業間プロジェクト、ボランティア、家族などの小規模チームまで幅広いお客様にご活用いただいております。従来のパッケージ型ソフトに加え、近年ではクラウドサービスも提供しています。

▼サイボウズ賞

副賞：Raspberry Pi 2 Model B Starter Kit ×5セット  
（ケース、マイクロUSB、充電器、32GB Class10 microSDカード付）

ラズベリーパイは英国で開発された教育用ミニコンピュータです。

シンプルですが、Linuxも動き、様々な言語で本格的なプログラムの作成が可能です。また工夫次第で様々なデバイスと連携できます。IoT(Internet of Things)時代のモノづくりを体感し、ぜひ仲間と一緒に遊びながら、プログラミングの楽しさを周りに広めて下さい。

【スケジュール（予定）】

4月1日 Web・応募要領公開／クラウド環境利用申込開始  
7月1日(水)～8月17日(月) 応募作品受付期間  
8月18日～9月中旬 事前審査・一次審査  
9月中旬 一次審査結果通知  
9月25日(金) 最終審査会プレゼン資料提出期限  
10月4日(日) 最終審査会・結果発表・表彰式・懇親会  
10月5日(月) 情報化月間記念式典（予定）  
※経済産業大臣賞・商務情報政策局長賞受賞者は翌日の情報化月間記念式典で表彰状が授与されます（予定）。

事務局のつづき |

今年は早い段階から複数問い合わせが来ています。マインドストームやマイコンボードの使用は可能か、といったものですが、基本的には応募可能です。ただ、事務局で再現が困難なものは、一次審査までは動画審査のみとなってしまったため、アピールポイントをいかに上手く動画に盛り込むか、という点が重要ではないかと思っています。

Pepperやドローンなど、話題のデバイスを使用した作品ももちろん応募可能ですので、挑戦してみてください！

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局  
〒107-00 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F  
TEL：03-6435-5991 FAX：03-3560-8441 E-mail：u22-info@cсаj.jp  
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>